

開催にあたって

第25回日本口腔・咽頭科学会 会長
熊本大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

湯本 英二

9月中旬の熊本はまだまだ真夏と同じ猛暑が続いています。学会にはぜひカジュアルな服装でご参加いただきますようお願いいたします。

このたび、日本口腔・咽頭科学会総会ならびに学術講演会を担当させていただくことになり、たいへん光栄に存じております。学会役員および会員各位の皆様にご心から感謝申し上げます。同時に、会長としての責任の重さに改めて身の引き締まる思いでございます。また、127題という多くの一般演題応募をいただいた会員の先生方にもお礼申し上げます。

口腔は他科の医師でも簡単に診察できる部位ですが、口腔前庭から舌根まで詳細に診察することは意外と行われず病変を見逃しやすい部位でもあります。また、全身疾患の一部分症状として口腔に異常が現れることもあります。耳鼻咽喉科医は口腔の亜部位をよく診察し種々の異常を適切に診断治療しなければなりません。粘膜病変の診断に苦慮することも少なくありません。咽頭領域は近年悪性腫瘍が増加しつつあります。NBIを用いて早期表在癌が診断されるようになったことも最近のトピックです。化学放射線療法が治療の中心になっていますが、手術が必要なこともしばしばであり、構音・嚥下機能を保存した手術法に習熟することが重要です。唾液腺に起こる疾患も多岐にわたります。このようにみてくると、口腔・咽頭領域にはまだまだ知らないこと、習熟すべきこと、これから開発すべきことがたくさんあると思います。

このような観点から、今回の学会では会員、とくに将来を担う若手から中堅の先生方に役立つよう臨床セミナー5題をはじめ、臨床に役立つテーマを取り入れました。特別講演は熊本大学血液内科の満屋教授にお願いしました。世界で初めてエイズ治療薬を開発された方で現在も第一線で新たな治療薬の開発に取り組んでおられます。臨床家が基礎研究に取り組みその成果を臨床に還元した素晴らしい一連の研究であり、その過程をお聞きすることは会員の先生方の刺激になることと思います。シンポジウムには「扁桃周囲膿瘍・深頸部膿瘍への対応」と「口腔癌・中咽頭癌の手術－機能保存を目指して」を企画しました。口腔咽頭に由来する感染症はときに重症化しその対応に苦慮します。扁桃周囲膿瘍の取り扱い、深頸部膿瘍の合併症をいかに防ぐか、さらに、小児と高齢者の病態の違いなどについて発表していただきます。また、高齢者の増加に伴って口腔咽頭の悪性腫瘍が増加しています。化学放射線療法が導入され臓器保存が試みられるようになりましたが同時に機能保存を目指した手術治療の工夫も忘れてはなりません。切除部位と範囲に応じて再建方法を工夫することで進行癌でもここまで治せる、ここまで機能を保存できるというところを示していただくことを目標にしています。パネルも2題企画しました。1つは「症例から学ぶ嚥下障害への対応」です。嚥下障害をきたす原因疾患は脳血管病変、神経疾患、筋疾患、呼吸器疾患、頭頸部癌とその治療後ときわめて多岐にわたります。ヒトの直接死因の半数以上は嚥下性肺炎といわれており嚥下にかかわる臓器を扱う耳鼻咽喉科医は嚥下障害の診断と治療に積極的にかかわる必要があります。このパネルでは、司会の3名の先生方に、診断と治療に難渋した嚥下障害症例を提示していただき聴衆の先生方とともに治療方針を考えてみようというものです。2つめは「Transoral surgery: Robotic vs Endoscopic」です。増加傾向にある口腔癌・咽頭癌の低侵襲手術について、すなわち、ロボットを用いる手術と内視鏡下に行う方法について紹介していただきます。どちらの方法でも原発巣の切除に皮膚切開を行いませんので術後の創治癒が早いという特徴があります。気管切開口を設ける必要がないことも利点です。そのため術後早期から経口摂取が可能になります。本邦ではロボット手術の適応に頭頸部癌が含まれていませんので既存の内視鏡、腹腔鏡下手術用の切開・止血器具を用いて行う手術が開発されてきました。一方、米国、韓国などでは口腔癌・咽頭癌の切除にロボット手術が普及してきました。そこで、ロボット手術に関しては外国から演者をお招きしました。それぞれの特徴を理解したうえで本邦においても口腔癌・咽頭癌の低侵襲手術が普及することを願っています。

もちろん、学会を盛り上げる最大の力は一般会員の積極的な参加であり多くの優れた一般演題であることは言うまでもありません。その意味で、会員皆様が多数熊本においでいただき学会場で熱い討論をしていただきたいと思います。皆様の印象に残る学会になりますよう、教室員全員が一丸となって準備を進めてまいりました。ぜひ、多くの先生方にご参加いただきますよう心からお願い申し上げます。

ご 案 内

【参加される先生方へ】

会期中はカジュアルなスタイルでご参加下さい。

1. 会期・会場

2012年9月13日(木)、14日(金)

熊本県立劇場

〒862-0971 熊本市中央区大江2丁目7-1 TEL：096-363-2233 FAX：096-371-5246

URL：http://www.kengeki.or.jp/

2. 参加受付

*参加登録は当日会場で受け付けします。事前登録は行いません。

*参加登録費 13,000円(会員懇親会費を含む)

*総合受付場所・日時

熊本県立劇場 エントランスホール

9月13日(木)8:00～18:50 9月14日(金)8:00～14:50

*ネームカード(参加証明書)に所属・氏名をご記入の上、会期中は必ずご着用下さい。ネームカードのない方のご入場はお断りしますので、ご協力をお願い申し上げます。なおネームカードの再発行は行いませんので、紛失なさないようご注意ください。

*初期臨床研修医および医学部学生は無料で参加できます。受付で学生証など身分の証明できるものをご提示ください。

3. 専門医などの登録

*日本耳鼻咽喉科学会専門医の方は「学術集会参加報告票」および「耳鼻咽喉科専門医証(IDカード)」を専用受付にご提出ください。(受付時間：9月14日(金)12:50まで)

お忘れの場合は、学会終了後1週間以内に「ネームカード(コピー)」と「学術集会参加報告票」を第25回日本口腔・咽頭科学会事務局(〒860-8556 熊本市中央区本荘1-1-1 熊本大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)までご郵送ください。

*日本医師会生涯教育講座5単位を取得できます。ご希望の方には受付時に「参加証明書」をお渡しいたします。

4. クローク

演劇ホールホワイエ内にクロークを設けておりますのでご利用ください。なお、貴重品につきましては、各自でお持ちいただきますようお願いいたします。

5. 機器展示・ドリンクコーナー・無線LAN設置コーナー

演劇ホールホワイエにて行います。

9月13日(木)9:00～18:30 9月14日(金)9:00～14:30

会期中、機器展示会場内にて無線LANが使用できます。ID「25JSSP」、パスワード「kokuinto」にてアクセスしてください。PCは各自でご用意ください。

6. 書籍展示

コンサートホールホワイエにて行います。

9月13日(木)9:00～18:00 9月14日(金)9:00～14:30

7. 総会

9月13日(木)13:00～13:30 第1会場にて行います。

8. 会員懇親会

9月13日(木)19:00よりコンサートホールホワイエにて行います。ネームカードをご着用の上、奮ってご参加ください。

9. ランチョンセミナー

両日とも第1会場、第2会場にて行います。お弁当をご用意いたします。数に限りがございますがご容赦ください。整理券の配布は行いません。

10. 役員会等

理事会 9月13日(木)15:00-16:30 ホテル日航熊本 5階 あやめ

評議員会 9月13日(木)16:30-18:30 ホテル日航熊本 5階 天草

新理事会 9月14日(金)7:00-8:00 ホテル日航熊本 5階 こすもす

11. その他

*会場内では携帯電話のご使用をお控えください。電源を切るか、マナーモードに設定してください。

*総合受付横に掲示板・伝言板を設けますので、ご利用ください。

*会期前後の学会に関するお問い合わせ先

第25回日本口腔・咽喉科学会総会ならびに学術講演会事務局

熊本大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

増田聖子・高木深雪(秘書)

〒860-8556 熊本市中央区本荘1-1-1

TEL:096-373-5255 FAX:096-373-5256

E-mail:kokuinto2012@fc.kuh.kumamoto-u.ac.jp

*本学会2日目終了後(15時から17時)に「耳鼻咽喉科電子カルテ情報交換会」を開催いたします。

詳細は受付横の掲示板をご覧ください。

【司会・座長の先生方へ】

ご担当いただくセッションの開始10分前までに次座長席にお着きください。発表時間、質疑応答時間を厳守し、円滑な運営にご協力をお願いいたします。

【発表される先生方へ】

1. 発表時間

一般演題は発表7分、質疑応答3分です。座長の指示に従い、時間厳守でお願いします。円滑な進行のため、発表群開始時間の15分前までに次演者席にお着きください。

2. 発表形式

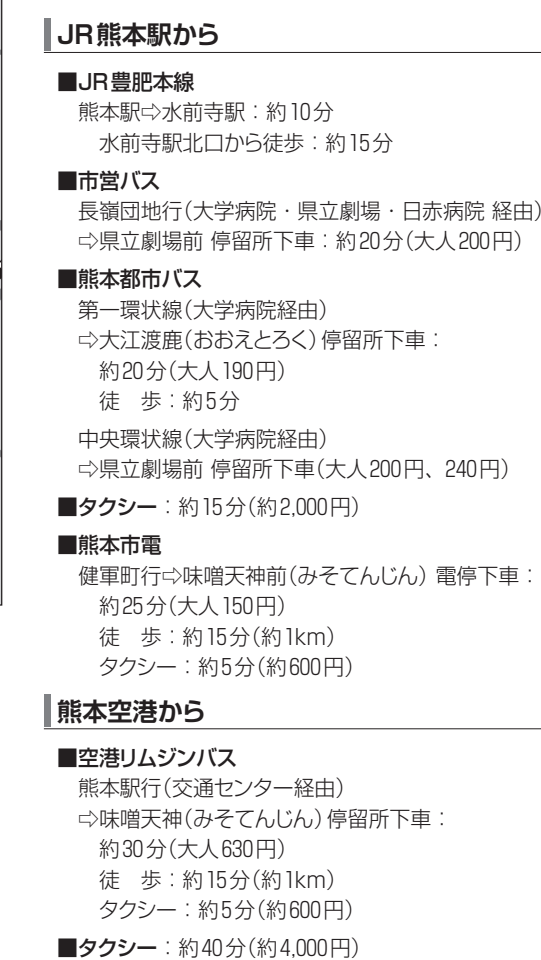
PC(1面)での発表に限ります。35mm スライド、mini-DV、VHS、ブルーレイディスク等での発表はできませんのでご注意ください。発表の際は演台に設置してありますモニターとマウス・キーボードを使用して、演者ご本人で操作をお願いします。

3. 受付時間

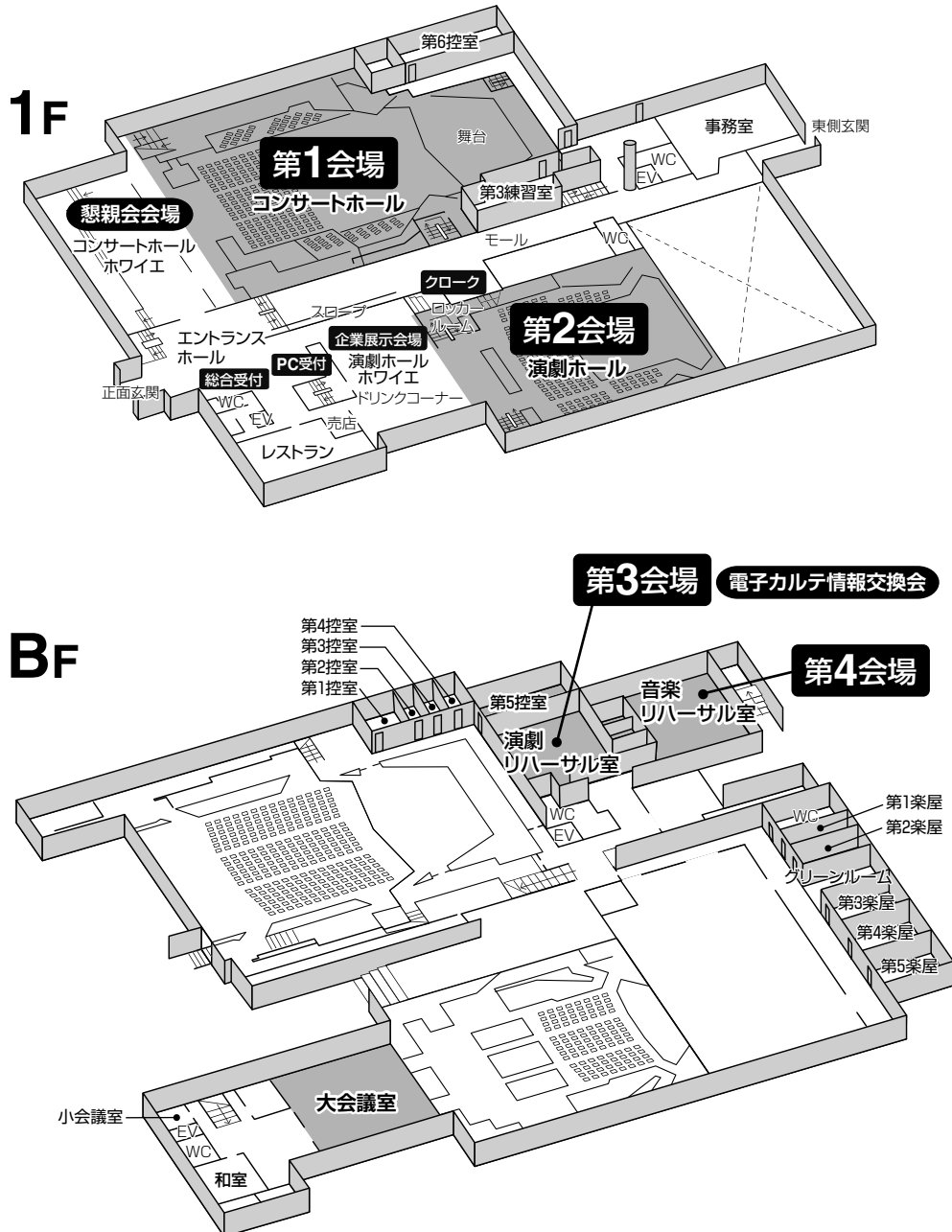
ご発表の30分前までに、データをPC 受付までお持ちください。第1日目午前中に発表の方はお早めに受け付けをお願いします。第2日目発表の方は前日も受け付けを行います。

4. データ受付および保存方法

- *データの持ち込み(Windowsのみ)、PC 本体の持ち込み(Windows・Macintosh とも)に対応いたします。
- *事前に必ず「文字化け」や「動画」の動作確認をお願いいたします。PC 受付でのデータ修正はできません。
- *発表データはUSB メモリに保存したものをご持参ください。事前に必ずウイルスチェックを行ってください。
- *保存ファイル名には、演題番号、名前を以下の例のように入力してください。
(例)演題番号100 熊本太郎の場合 「100 熊本太郎」
- *必ずバックアップ用のデータをお持ちください。
- *PC 本体を持ちこまれる場合、外部モニター接続端子(MiniD-sub15ピン)をご確認の上、コネクタが必要であれば必ずご持参ください。またAC アダプターをお忘れにならないようご注意願います。
- *用意しておりますPCのOSはWindows7です。
- *対応可能なアプリケーションソフトはWindows Microsoft Power Point2003・2007・2010です。
- *フォントはWindows 標準フォントをご使用ください。特殊フォントには対応していません。
- *液晶プロジェクターの解像度はXGA(1024×768)です。本体の解像度をあらかじめ設定しておいてください。
- *動画について
 - 動画をご使用の場合はPC 本体のお持ち込みをお勧めします。
 - 動画ファイルはWindows Media Player(MPEG-1, MPEG-2)で再生できるものでご作成ください。MPEG-2の場合は圧縮形式によっては再生できない場合があります。また容量の大きい(30M以上)のAVI形式の画像データは受け付けできません。
 - 動画ファイルのリンクデータは、一つのフォルダにまとめて保存してください。
- *データは講演終了後に、事務局が責任を持って消去いたします。



熊本県立劇場



第1日目 平成24年9月13日（木）

	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	
	コンサートホール	演劇ホール	演劇リハーサル室	音楽リハーサル室	
	8:55 開会の辞				
9 : 00	臨床セミナー1 9:00～9:40 「舌咽神経痛の診断と治療」 司会 高橋晴雄（長崎大） 演者 森岡基浩（久留米大）	第2群「睡眠時無呼吸1」 9:00～9:40 座長 枝松秀雄（東邦大） 内藤健晴（藤田保健衛生大）	第13群「口腔咽頭腫瘍」 9:00～9:50 座長 石川和夫（秋田大） 小川 郁（慶応大）	第15群「口腔腫瘍1」 9:00～9:30 座長 大森孝一（福島県立医大）	9 : 00
10 : 00	臨床セミナー2 9:40～10:20 「口腔粘膜疾患」 司会 五十嵐文雄（日本歯科大） 演者 佐藤公則（大分市）	第3群「睡眠時無呼吸2」 9:40～10:20 座長 暁 清文（愛媛大） 池田勝久（順天堂大）	第14群「扁桃症例」 9:50～10:20 座長 峯田周幸（浜松医大）	第16群「口腔腫瘍2」 9:30～10:00 座長 岡本牧人（北里大） 第17群「副耳下腺」 10:00～10:30 座長 平川勝洋（広島大）	10 : 00
11 : 00	シンポジウム1 10:20～11:50 「扁桃周囲膿瘍・ 深頸部膿瘍への対応 ～重症度に応じた治療選択～」 司会 黒野祐一（鹿児島大） 鈴木正志（大分大）	第4群「唾液腺1」 10:20～11:00 座長 中島 格（久留米大） 森 望（香川大） 第5群「唾液腺2」 11:00～11:40 座長 山下裕司（山口大）			11 : 00
12 : 00	ランチョンセミナー1 12:00～12:50 「新しい低侵襲扁桃摘出術 ～コプレーターによる QOL向上の可能性～」 司会 村上信五（名古屋市立大） 演者 守本倫子（国立成育医療研究センター） 竹内 啓（JR東京総合病院）	ランチョンセミナー2 12:00～12:50 「口腔咽頭領域における 検出菌の動向とその対応」 司会 吉崎智一（金沢大） 演者 鈴木賢二（藤田保健衛生大） 大坂文種（報徳會病院）			12 : 00
13 : 00	総会 13:00～13:30				13 : 00
14 : 00	学会奨励賞受賞式・講演 13:30～13:50				14 : 00
15 : 00	特別講演 14:00～15:00 「エイズの臨床と治療薬の開発 ：成功、失敗、そして挑戦」 司会 小松崎 篤（東京医科歯科大） 演者 満屋裕明（熊本大）				15 : 00
16 : 00	パネルディスカッション1 15:10～16:30 「症例から学ぶ 嚥下障害への対応」 司会 兵頭政光（高知大） 唐帆健浩（杏林大） 鹿野真人（大原総合病院）	第6群「咽頭癌1」 15:00～15:30 座長 岸本誠司（東京医科歯科大） 第7群「咽頭癌2」 15:30～16:00 座長 猪原秀典（大阪大） 第8群「咽頭癌3」 16:00～16:30 座長 甲能直幸（杏林大）			16 : 00
17 : 00	シンポジウム2 16:40～18:10 「口腔癌・中咽頭癌の手術 ～機能温存を目指して～」 司会 吉野邦俊（大阪府立成人病センター）	第9群「顎下腺」 16:30～17:00 座長 高橋 姿（新潟大） 第10群「睡眠時無呼吸症例」 17:00～17:40 座長 鈴木雅明（帝京大ちば総合医療センター） 第11群「睡眠時無呼吸治療1」 17:40～18:10 座長 工藤典代（千葉県立保健医療大）			17 : 00
18 : 00	第1群「口腔咽頭」 18:10～18:50 座長 川内秀之（鳥根大）	第12群「睡眠時無呼吸治療2」 18:10～18:50 座長 鈴木秀明（産業医大）			18 : 00
19 : 00					19 : 00
	19:00～20:30 会員懇親会（コンサートホールホワイエ）				

第2日目 平成24年9月14日（金）

	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	
	コンサートホール	演劇ホール	演劇リハーサル室	音楽リハーサル室	
9 : 00	臨床セミナー3 9:00～9:40 「基礎から学ぶ睡眠医学」 司会 友田幸一（関西医大） 演者 中山明峰（名古屋医大）	9:00～9:30 第20群「口腔1」 座長 原渕保明（旭川医大）	9:00～9:30 第28群「味覚基礎」 座長 池田 稔（日本大）	9:00～9:40 第33群「舌癌」 座長 久 育男（京都府立医大） 三輪高喜（金沢医大）	9 : 00
10 : 00	臨床セミナー4 9:40～10:20 「耳下腺疾患と全身疾患」 司会 岡本美孝（千葉大） 演者 山村幸江（東京女子医大）	9:30～10:00 第21群「口腔2」 座長 東野哲也（宮崎大）	9:30～10:10 第29群「味覚臨床」 座長 宇佐美真一（信州大）	9:40～10:20 第34群「咽頭腫瘍症例3」 座長 加瀬康弘（埼玉医大） 佐藤宏昭（岩手医大）	10 : 00
11 : 00	10:20～12:00 パネルディスカッション2 「Transoral surgery : Robotic vs. Endoscopic」 司会 丹生健一（神戸大） 演者 Se-Heon Kim （Yonsei Univ.） 塩谷彰浩（防衛医大）	10:00～10:30 第22群「嚥下」 座長 市村恵一（自治医大）			11 : 00
12 : 00		10:30～11:00 第23群「唾液腺3」 座長 河田 了（大阪医大）			12 : 00
		11:00～11:30 第24群「唾液腺4」 座長 清水猛史（滋賀医大）			
		11:30～12:00 第25群「唾液腺5」 座長 鈴木 衛（東京医大）			
13 : 00	ランチョンセミナー3 12:10～13:00 「iPadで学ぶ“のどの病気-Q&A”」 司会 飯野ゆき子 （自治医大埼玉医療センター） 演者 山中 昇（和歌山県立医大）	ランチョンセミナー4 12:10～13:00 「頭頸部癌の集学的治療における 化学放射線療法的位置づけ」 司会 篠原正徳（熊本大） 演者 中島寅彦（九州大）			13 : 00
14 : 00	臨床セミナー5 13:10～13:50 「唾液腺診療の新しい流れ-内視鏡を用いた 低侵襲手術の現状と展望-」 司会 吉原俊雄（東京女子医大） 演者 松延 毅（防衛医大）	13:10～14:00 第26群「病巣感染」 座長 竹内万彦（三重大） 氷見徹夫（札幌医大）	13:10～13:40 第30群「咽頭腫瘍症例1」 座長 井之口 昭（佐賀大）	13:10～13:40 第35群「咽頭疾患1」 座長 北野博也（鳥取大）	
	13:50～14:20 第18群「手術支援」 座長 原田 保（川崎医大）	14:00～14:50 第27群「感染症」 座長 増山敬祐（山梨大） 赤木博文（南岡山医療センター）	13:40～14:10 第31群「咽頭腫瘍症例2」 座長 飯田政弘（東海大）	13:40～14:10 第36群「咽頭疾患2」 座長 土井勝美（近畿大）	14 : 00
	14:20～14:50 第19群「扁桃手術」 座長 中川尚志（福岡大）		14:10～14:40 第32群「唾液腺症例」 座長 岩井 大（関西医大）	14:10～14:40 第37群「咽頭異物・外傷」 座長 小宗静男（九州大）	
15 : 00	閉会の辞 14:50				15 : 00
16 : 00					16 : 00
17 : 00					17 : 00
18 : 00					18 : 00
19 : 00					19 : 00

第1日 9月13日(木)
第1会場(コンサートホール)

開会の辞 (8:55~9:00)

臨床セミナー1 (9:00~9:40)

司会 高橋 晴雄(長崎大学)

「舌咽神経痛の診断と治療」

森岡 基浩(久留米大学脳神経外科)

臨床セミナー2 (9:40~10:20)

司会 五十嵐 文雄(日本歯科大学)

「口腔粘膜疾患」

佐藤 公則(佐藤クリニック耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

シンポジウム1 (10:20~11:50)

司会 黒野 祐一(鹿児島大学)

鈴木 正志(大分大学)

「扁桃周囲膿瘍・深頸部膿瘍への対応-重症度に応じた治療選択-」

1-1. 扁桃周囲膿瘍に対する穿刺および切開排膿の適応と限界

青井 典明(島根大学医学部耳鼻咽喉科)

1-2. 待機および即時扁桃摘の適応

大堀純一郎(鹿児島大学大学院耳鼻咽喉科頭頸部外科)

2-1. 深頸部膿瘍-小児における留意点-

有本友季子(千葉県こども病院)

2-2. 深頸部膿瘍と高齢者における留意点

平野 隆、森山 宗仁、鈴木 正志(大分大学医学部耳鼻咽喉科)

2-3. 深頸部膿瘍-合併症を伴う重症例への対応-

増田 聖子(熊本大学耳鼻咽喉科頭頸部外科)

ランチョンセミナー1 (12:00~12:50)

司会 村上 信五(名古屋市立大学)

「新しい低侵襲扁桃摘出術-コブレーターによるQOL向上の可能性-」

1. 小児の扁桃摘出術でコブレーターを用いた効果

守本 倫子(国立成育医療研究センター耳鼻咽喉科)

2. コブレーター扁桃摘出術の基本的な手技と有用性

竹内 啓(JR 東京総合病院耳鼻咽喉科)

総会 (13:00~13:30)

学会奨励賞受賞式・講演 (13:30~13:50)

特別講演 (14:00~15:00)

司会 小松崎 篤(東京医科歯科大学)

「エイズの臨床と治療薬の開発:成功、失敗、そして挑戦」

満屋 裕明(熊本大学血液内科)

パネルディスカッション 1 (15:10~16:30)

司会 兵頭政光(高知大学)
唐帆健浩(杏林大学)
鹿野真人(大原総合病院)

「症例から学ぶ嚥下障害への対応」

シンポジウム 2 (16:40~18:10)

司会 吉野邦俊(大阪府立成人病センター)

「口腔癌・中咽頭癌の手術-機能温存を目指して-」

1. 中咽頭癌に対する機能温存を目的とした低侵襲手術
大上 研二、杉本 良介、戎本 浩史、酒井 昭博(東海大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部腫瘍センター)
2. 中咽頭上側壁癌の再建術
櫻庭 実、宮本 慎平、永松 将吾、茅野 修史、田路めぐみ(国立がん研究センター形成再建外科)
林 隆一、浅井 昌大(国立がん研究センター頭頸部外科)
3. 口腔/咽頭癌治療における嚥下機能の保存:評価と対策
藤本 保志、中島 務(名古屋大学医学部附属病院耳鼻咽喉科)
4. 上顎骨・下顎骨の同時処理を要する口腔癌の機能温存手術
鈴木 基之、吉野 邦俊、藤井 隆(大阪府立成人病センター耳鼻咽喉科)

第1群 口腔咽頭 (18:10~18:50)

座長 川内秀之(島根大学)

1. 口腔咽頭所見の鼻腔整形術効果との関連
久松 建一(久松耳鼻咽喉科医院/土浦いびき・睡眠時呼吸障害センター)
工藤 逸大、高根 智之、岸 博行、牧山 清(日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野)
2. Acoustic Rhinometry による小児の鼻腔、上咽頭腔評価についての検討
木原 彩子、内藤 健晴、堀部 晴司、鈴木奈見子(藤田保健衛生大学医学部耳鼻咽喉科学教室)
3. 咽頭後壁濾胞は咽頭 I 型アレルギーの指標となりうるか?
小川 真、猪原 秀典(大阪大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科、頭頸部外科)
4. 口腔アレルギー症候群と花粉症との関連(アンケート調査から)
大澤 陽子、森川 太洋(公立丹南病院耳鼻咽喉科)
小嶋 章弘、加藤 幸宣、伊藤 有未(福井大学医学部耳鼻咽喉科学教室)
杉本 千鶴(社会保険病院耳鼻咽喉科)
森 繁人(もりクリニック)
藤枝 重治(福井大学医学部耳鼻咽喉科学教室)

会員懇親会 (19:00~20:30) コンサートホールホワイエ

第1日 9月13日(木)

第2会場(演劇ホール)

第2群 睡眠時無呼吸1 (9:00~9:40)

座長 枝 松 秀 雄(東邦大学)

内 藤 健 晴(藤田保健衛生大学)

5. 小児の睡眠呼吸障害におけるビデオ記録を中心としたスクリーニングの有用性について
安藤 裕史、千葉伸太郎、池田このみ、森脇 宏人、内田 亮、森山 寛
(東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学教室)
6. 睡眠時無呼吸スクリーニングツールとしてのSTOP-BANG 質問票の検討
井上 雄太、矢部多加夫、中村 友香(都立広尾病院耳鼻咽喉科)
7. 非接触型睡眠計によるいびき計測技術の検討
原 浩貴(山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学分野)
堤 正和(オムロンヘルスケア株式会社)
山下 裕司(山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学分野)
8. 睡眠呼吸障害患者における頭位による気道径の変化
北村 拓朗、宮崎総一郎(滋賀医科大学睡眠学講座)

第3群 睡眠時無呼吸2 (9:40~10:20)

座長 暁 清 文(愛媛大学)

池 田 勝 久(順天堂大学)

9. POU2AF1⁺ 濾胞ヘルパーT細胞による閉塞性睡眠時無呼吸症候群の病態形成
山下 恵司、関 伸彦、松宮 弘、三橋由佳梨、荒 志保子(札幌医科大学耳鼻咽喉科)
久保 輝文(札幌医科大学第一病理学講座)
一宮 慎吾(札幌医科大学保健医療学部基礎・臨床医学講座)
氷見 徹夫(札幌医科大学耳鼻咽喉科)
10. 睡眠時無呼吸症候群における甲状腺機能の検討
竹内 頌子、高橋 里沙、寶地 信介、若杉 哲郎、武永芙美子、鈴木 秀明(産業医科大学耳鼻咽喉科)
11. 当院における小児閉塞性睡眠時無呼吸症候群症例の検討
中島 逸男(獨協医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科、獨協医科大学睡眠医療センター)
大久保昌章
(獨協医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科、獨協医科大学睡眠医療センター、おおくほみみはなのどクリニック)
平林 秀樹(獨協医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科)
春名 眞一(獨協医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科、獨協医科大学睡眠医療センター)
12. 愛媛大学睡眠医療センターの現況～特に耳鼻咽喉科医の役割について
菊池 淳(菊池医院、愛媛大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科、愛媛大学病院睡眠医療センター)
暁 清文(愛媛大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

第4群 唾液腺1 (10:20~11:00)

座長 中 島 格 (久留米大学)
森 望 (香川大学)

13. 当科における唾液腺腫瘍の臨床的検討-悪性腫瘍を中心に-
弘瀬かほり、池永 弘之、青井 二郎、小林 泰輔、兵頭 政光 (高知大学医学部耳鼻咽喉科)
14. 顎下腺悪性腫瘍16例の検討
伏見 千宙、増淵 達夫、岡本 伊作 (国際医療福祉大学三田病院頭頸部腫瘍センター)
15. 耳下腺癌における穿刺吸引細胞診と術中迅速病理診断の有用性について
西川 周治、櫛原 新平、李 昊哲、河田 了 (大阪医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
16. 手術を施行した耳下腺良性腫瘍に対する穿刺吸引細胞診の検討
鈴木 学、荒木 倫利 (洛和会音羽病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
西川 周治、乾 崇樹、李 昊哲、河田 了 (大阪医科大学耳鼻咽喉科)

第5群 唾液腺2 (11:00~11:40)

座長 山 下 裕 司 (山口大学)

17. 名古屋市立大学における唾液腺内視鏡を利用した唾石摘出術
濱島 有喜、伊地知 圭、村上 信五 (名古屋市立大学耳鼻咽喉・頭頸部外科)
18. 外来で口内法により唾石摘出術を施行した4症例
松岡 理奈、池田 勝久 (順天堂大学医学部耳鼻咽喉科学講座)
19. 開口状況と反復性耳下腺炎
平松 隆 (ひらまつ耳鼻咽喉科)
20. 当科における頭頸部悪性腫瘍 IMRT 症例における唾液分泌障害を含む晩発障害の検討
古家 裕巳、高本 宗男、竹野 幸夫、平川 勝洋 (広島大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

ランチョンセミナー2 (12:00~12:50)

司会 吉 崎 智 一 (金沢大学)

「口腔咽頭領域における検出菌の動向とその対応」

鈴木 賢二 (藤田保健衛生大坂文種報徳會病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

第6群 咽頭癌1 (15:00~15:30)

座長 岸 本 誠 司 (東京医科歯科大学)

21. 当科における上咽頭癌症例の検討
牧野 琢丸、小野田友男、小山 貴久、假谷 伸、西崎 和則
(岡山大学大学院医歯薬総合研究科岡山大学病院頭頸部がんセンター耳鼻咽喉・頭頸部外科)
22. 上咽頭癌に対する化学放射線療法の治療成績
村上 大造、湯本 英二 (熊本大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
23. 頭頸部領域の原発不明癌の咽頭所見について
服部 夏子、別府 武、白倉 聡 (埼玉県立がんセンター頭頸部外科)

第7群 咽頭癌2 (15:30~16:00)

座長 猪原秀典 (大阪大学)

24. HPV 関連中咽頭癌に特異的な病理組織所見の抽出
藤巻 充寿 (順天堂大学医学部附属順天堂医院耳鼻咽喉・頭頸科)
福村 由紀 (順天堂大学医学部人体病理病態学講座)
大峽 慎一、伊藤 伸、松本 文彦、横山 純吉、池田 勝久
(順天堂大学医学部附属順天堂医院耳鼻咽喉・頭頸科)
25. HPV 陽性中咽頭癌の転移リンパ節の臨床像
水町 貴論、加納 里志、本間 明宏、折館 伸彦、福田 諭
(北海道大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野)
26. 当科における中咽頭癌症例の臨床的検討-特に予後因子としての HPV 感染について-
小林 英士、近藤 悟、辻 亮、吉崎 智一 (金沢大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

第8群 咽頭癌3 (16:00~16:30)

座長 甲能直幸 (杏林大学)

27. 化学放射線同時併用療法による中・下咽頭癌頸部リンパ節転移に対する効果
嶋根 俊和、三邊 武幸 (昭和大学藤が丘病院耳鼻咽喉科)
洲崎 春海 (昭和大学医学部耳鼻咽喉科学教室)
28. 岡山大学における中咽頭癌症例の治療成績
小山 貴久、小野田友男、牧野 琢丸、西崎 和則
(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科岡山大学病院頭頸部がんセンター)
29. 下咽頭癌症例における重複癌の検討
柴山 将之、大脇 成広、大道千奈津、清水 猛史 (滋賀医科大学耳鼻咽喉科)

第9群 顎下腺 (16:30~17:00)

座長 高橋 姿 (新潟大学)

30. 原発不明癌での治療後、顎下腺多型腺腫由来癌と診断された一例
勝部 泰彰、清水 顕、船戸 宣利、鈴木 衛 (東京医科大学耳鼻咽喉科)
31. 肺より転移したと考えられた顎下腺小細胞癌の1例
太田 亮、佐々木卓也 (王子総合病院耳鼻咽喉科)
原渕 保明 (旭川医科大学耳鼻咽喉科頭頸部外科)
32. IgG4 関連疾患に対する顎下腺摘出と小唾液腺生検の有用性についての検討
森山亜由美、関 伸彦、近藤 敦、黒瀬 誠 (札幌医科大学医学部耳鼻咽喉科)
山本 元久、高橋 裕樹 (札幌医科大学医学部第一内科)
氷見 徹夫 (札幌医科大学医学部耳鼻咽喉科)

第10群 睡眠時無呼吸症例 (17:00~17:40)

座長 鈴木 雅 明 (帝京大ちば総合医療センター)

33. 睡眠ポリグラフ検査(PSG)の脳波異常を契機に脳腫瘍が発見された一例
土屋 昭夫、相澤 直孝、高橋 姿 (新潟大学医学部耳鼻咽喉科)
佐藤 邦広 (新潟県立中央病院耳鼻咽喉科)
34. 酸素投与にて重度睡眠呼吸障害の改善を認めた乳幼児の2症例
尾股 丈、相澤 直孝、土屋 昭夫、高橋 姿 (新潟大学医学部耳鼻咽喉科)
35. 舌扁桃肥大による睡眠時無呼吸症候群に対し、外科的治療で奏功し得た一例
岩崎麻衣子、守本 倫子 (国立成育医療研究センター耳鼻咽喉科)
36. 軟骨無形成症における睡眠時無呼吸症候群の治療経験
坂部亜希子、山浦明日香、廣岡友美子、小谷 宏子、友田 智哲 (東京労災病院耳鼻咽喉科)

第11群 睡眠時無呼吸治療 1 (17:40~18:10)

座長 工 藤 典 代 (千葉県立保健医療大学)

37. ハイリスク小児睡眠時無呼吸症候群の手術について
中山 明峰 (名古屋市立大学病院睡眠医療センター)
濱島 有喜、村上 信五 (名古屋市立大学耳鼻咽喉科)
38. OSAS 症例における安全性を考慮した上で手術効果も配慮した UPPP への検討
中田 誠一、西村 洋一、小島 卓朗 (藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院耳鼻咽喉科)
加藤 一郎 (中津川市民病院耳鼻咽喉科)
岩田 昇、藤澤 利行、鈴木 賢二 (藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院耳鼻咽喉科)
39. 小児 OSAS に対するマイクロデブリッター併用手術
望月 隆一 (大阪回生病院耳鼻咽喉科・大阪ボイスセンター)

第12群 睡眠時無呼吸治療 2 (18:10~18:50)

座長 鈴木 秀 明 (産業医科大学)

40. 当科で行なっている CPAP 治療の継続性をあげるための工夫について
田原 晋作、原 浩貴、山下 裕司 (山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学分野)
41. Sleep Surgery における術後呼吸管理
千葉伸太郎、安藤 裕史、森脇 宏人、内田 亮 (東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科)
42. rhinoplasty が必要であった睡眠時無呼吸症候群の4症例
大岡 久司、朝子 幹也 (関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
八木 正夫 (医仁会武田総合病院耳鼻咽喉科)
村田 英之、友田 幸一 (関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
43. 閉塞性睡眠時無呼吸に対する Expansion sphincter pharyngoplasty の適応について
中島 正己 (埼玉医科大学耳鼻咽喉科)
原 睦子 (上尾中央総合病院耳鼻いんこう科)
加瀬 康弘 (埼玉医科大学耳鼻咽喉科)

第1日 9月13日(木)
第3会場(演劇リハーサル室)

第13群 口腔咽頭腫瘍 (9:00~9:50)

座長 石川和夫(秋田大学)
小川郁(慶応大学)

44. 当科における口腔癌の臨床統計
辻 亮、吉崎 智一(金沢大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
45. 当科で経験した顎関節腫瘍の臨床的検討
得丸 貴夫(東京医科歯科大学頭頸部外科)
角田 篤信、杉本 太郎、清川 佑介(東京医科歯科大学耳鼻咽喉科)
野村 文敬、岸本 誠司(東京医科歯科大学頭頸部外科)
46. 副咽頭嚢に発生した神経鞘腫36例の検討
岡本 伊作、増淵 達夫、伏見 千宙(国際医療福祉大学三田病院頭頸部腫瘍センター)
47. 舌癌に対してICG蛍光法を補助的に用いたセンチネルナビゲーション手術
小柏 靖直、茂呂 順久、唐帆 健浩、甲能 直幸(杏林大学医学部耳鼻咽喉科学教室)
48. 頬部脂肪体弁を用いた口腔癌切除後再建症例の検討
小野田友男、牧野 琢丸、小山 貴久、假谷 伸、西崎 和則
(岡山大学大学院医歯薬総合研究科岡山大学病院頭頸部がんセンター耳鼻咽喉・頭頸部外科)

第14群 扁桃症例 (9:50~10:20)

座長 峯田周幸(浜松医科大学)

49. 両口蓋扁桃摘出後 数カ月持続する術後出血の報告
本間 博臣、渡邊 彩、竹村 栄毅(横浜労災病院耳鼻咽喉科)
50. 治療に難渋した両側扁桃周囲膿瘍の1例
津村 宗近、牧原靖一郎、石原 久司(香川労災病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
51. 咽頭腔を占拠し喉頭蓋を後屈するほどに肥大した舌根扁桃の1例
鈴木 法臣、行木 英生(静岡赤十字病院耳鼻咽喉科・気管食道科)

第 1 日 9 月 13 日 (木)
第 4 会場 (音楽リハーサル室)

第15群 口腔腫瘍 1 (9 : 00～9 : 30)

座長 大 森 孝 一 (福島県立医科大学)

- 52. 診断に苦慮した放線菌症を伴った軟口蓋腺房細胞癌の 1 例
加藤 久幸、岡田 達佳、油井 健宏、櫻井 一生、内藤 健晴
(藤田保健衛生大学医学部耳鼻咽喉科学教室)
- 53. 骨髄移植後慢性 GVHD 患者に発症した口腔内異時性多重癌の 1 症例
星野 竜、島田 哲明、鎌田 英男、近松 一郎
(群馬大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学)
- 54. 原発性顎骨中心性扁平上皮癌の一例
速水 康介、森川 大樹、藤原 良平、寺尾 恭一、土井 勝美 (近畿大学医学部耳鼻咽喉科教室)

第16群 口腔腫瘍 2 (9 : 30～10 : 00)

座長 岡 本 牧 人 (北里大学)

- 55. 下顎肉腫で手術を要した一例
渡邊 彩、本間 博臣、竹村 栄毅 (横浜労災病院耳鼻咽喉科)
- 56. 口腔底に発生した basaloid squamous cell carcinoma の 1 例
千葉 真人、長瀬 輝顕、阿部 靖弘 (山形県立新庄病院)
小池 修治 (山形大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科)
- 57. 上顎歯肉に発生した悪性黒色腫の 1 症例
竹村 栄毅、本間 博臣、渡邊 彩 (横浜労災病院耳鼻咽喉科)

第17群 副耳下腺 (10 : 00～10 : 30)

座長 平 川 勝 洋 (広島大学)

- 58. 副耳下腺に発生したと考えられた悪性腫瘍症例
前田真由香、松延 毅、富藤 雅之、栗岡 隆臣、田中 伸吾、塩谷 彰浩
(防衛医科大学校耳鼻咽喉科学講座)
- 59. 小児の副耳下腺より発生した腺房細胞癌症例
近藤 敦、関 伸彦、黒瀬 誠、氷見 徹夫 (札幌医科大学医学部耳鼻咽喉科)
- 60. 副耳下腺腫瘍の 6 症例
崎谷 恵理、山村 幸江、吉原 俊雄 (東京女子医科大学耳鼻咽喉科)

第2日 9月14日(金)
第1会場(コンサートホール)

臨床セミナー3 (9:00~9:40)

司会 友田 幸一(関西医科大学)

「基礎から学ぶ睡眠医学」

中山 明峰(名古屋市立大学病院睡眠医療センター)

臨床セミナー4 (9:40~10:20)

司会 岡本 美孝(千葉大学)

「耳下腺疾患と全身疾患」

山村 幸江(東京女子医科大学耳鼻咽喉科)

パネルディスカッション2 (10:20~12:00)

司会 丹生 健一(神戸大学)

「Transoral surgery: Robotic vs. Endoscopic」

1. Transoral Robotic Surgery in Pharyngeal Cancer: 'Win-Win Strategy'

Se-Heon Kim, MD, PhD

(Department of Otorhinolaryngology, Yonsei University College of Medicine, Seoul, Korea)

2. Transoral videolaryngoscopic surgery (TOVS) for en bloc resection of pharyngeal cancers

塩谷 彰浩(防衛医科大学校耳鼻咽喉科学)

ランチョンセミナー3 (12:10~13:00)

司会 飯野 ゆき子(自治医科大学埼玉医療センター)

「iPadで学ぶ“のどの病気-Q&A”」

山中 昇(和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

臨床セミナー5 (13:10~13:50)

司会 吉原 俊雄(東京女子医科大学)

「唾液腺診療の新しい流れ-内視鏡を用いた低侵襲手術の現状と展望-」

松延 毅(防衛医科大学校耳鼻咽喉科学)

第18群 手術支援 (13:50~14:20)

座長 原田 保(川崎医科大学)

61. 頭頸部領域におけるエネルギーデバイスの有用性

増淵 達夫、伏見 千宙、岡本 伊作(国際医療福祉大学三田病院頭頸部腫瘍センター)

62. 先天性後鼻孔閉鎖症に対して内視鏡下鼻内手術を行った2症例

後藤 隆史、東野 哲也(宮崎大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学)

63. 当科の内視鏡支援咽頭手術の検討

中山 明仁、岡本 旅人、岡本 牧人(北里大学医学部耳鼻咽喉科)

第19群 扁桃手術 (14：20～14：50)

座長 中 川 尚 志 (福岡大学)

- 64. 扁桃周囲間隙外に進展した扁桃周囲膿瘍に対する即時膿瘍扁桃摘の有用性
川畠 雅樹、井内 寛之、大堀純一郎、黒野 祐一
(鹿児島大学医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部疾患学)
- 65. コブレーション扁桃摘出術およびアデノイド切除術におけるコツと工夫
杉田 玄、河野 正充、戸川 彰久、山中 昇 (和歌山県立医科大学病院耳鼻咽喉科頭頸科)
- 66. 口蓋扁桃摘出術における新世代高周波電気メス・ベサリウスの有用性について
工 稜、鬼頭 良輔、宇佐美真一 (信州大学医学部耳鼻咽喉科)

閉会の辞 (14：50～)

第2日 9月14日(金)

第2会場(演劇ホール)

第20群 口腔1 (9:00~9:30)

座長 原 洵 保 明(旭川医科大学)

67. オスラー病の口腔病変への対処
市村 恵一、菊池 恒、今吉正一郎(自治医科大学医学部耳鼻咽喉科学)
68. 舌痛症患者の臨床検討と知覚検査使用経験(第一報)
前田 英美(大阪船員保険病院耳鼻咽喉科)
任 智美、坂口 明子、岡 秀樹、梅本 匡則、阪上 雅史(兵庫医科大学耳鼻咽喉科)
69. 口腔乾燥感を主訴とする患者に対するアンケート結果について
多田 靖宏、仲江川雄太、大森 孝一(福島県立医科大学医学部耳鼻咽喉科)

第21群 口腔2 (9:30~10:00)

座長 東 野 哲 也(宮崎大学)

70. 口腔底巨大類表皮嚢胞の1例
仲江川雄太、松塚 崇、多田 靖弘、大森 孝一(福島県立医科大学医学部耳鼻咽喉科)
71. 舌突き出し症の一例
豊村 文将(東京医科大学耳鼻咽喉科)
渡嘉敷亮二(新宿ボイスクリニック)
鈴木 衛(東京医科大学耳鼻咽喉科)
72. 顎関節脱臼で気付かれた薬剤性ジスキネジアの一例
大庭 哲(福岡歯科大学耳鼻咽喉科、福岡大学筑紫病院耳鼻いんこう科)
松井 郁、山野 貴史(福岡大学筑紫病院耳鼻いんこう科)
今村 明秀、原田 博文(福岡歯科大学耳鼻咽喉科)
坂田 俊文(福岡大学筑紫病院耳鼻いんこう科)
中川 尚志(福岡大学耳鼻咽喉科)

第22群 嚥下 (10:00~10:30)

座長 市 村 恵 一(自治医科大学)

73. 嚥下・呼吸機能・体力と肺炎の関連性の検討
西山耕一郎(西山耳鼻咽喉科医院)
永井 浩巳(大和市立病院耳鼻咽喉科)
杉本 良介、戎本 浩史、酒井 昭博、大上 研二(東海大学耳鼻咽喉科)
八尾 和雄(大船中央病院耳鼻咽喉科)
飯田 政弘(東海大学耳鼻咽喉科)
74. 輪状咽頭筋切断術の長期評価
津田 豪太(福井県済生会病院耳鼻咽喉科・頸部外科)
須長 寛、藤枝 重治(福井大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室)
75. 誤嚥防止手術を行った頸部伸展困難な嚥下障害の1例
高良 星乃、喜友名朝則、真栄田裕行、安慶名信也、喜瀬 乗基、鈴木 幹男
(琉球大学医学部耳鼻咽喉科学教室)

第23群 唾液腺 3 (10:30~11:00)

座長 河 田 了 (大阪医科大学)

76. 当科における耳下腺腫瘍の統計
鈴木 健介、八木 正夫、永田 基樹、湯川 尚哉、小椋 学、藤澤 琢郎、阪上 智史、井上 俊哉、
岩井 大、友田 幸一 (関西医科大学耳鼻咽喉科)
77. 当科における耳下腺癌の臨床統計
坂本 要、石井 裕貴、遠藤周一郎、松岡 伴和、増山 敬祐
(山梨大学大学院医学工学総合研究部耳鼻咽喉科頭頸部外科)
78. 耳下腺癌に対し乳様突起鉗除法による顔面神経同定と温存に関する有効性についての検討
横山 純吉、伊藤 伸、大峽 慎一、藤巻 充寿、吉井 良太、小島 雅貴、池田 勝久
(順天堂大学医学部耳鼻咽喉・頭頸科)
花栗 誠 (九州労災病院耳鼻咽喉科)

第24群 唾液腺 4 (11:00~11:30)

座長 清 水 猛 史 (滋賀医科大学)

79. ステノン管内に発生したと考えられる耳下腺悪性腫瘍の2症例
森倉 一朗 (島根大学医学部耳鼻咽喉科教室)
木村 光宏 (島根県立中央病院耳鼻咽喉科)
青井 典明、淵脇 貴史、川内 秀之 (島根大学医学部耳鼻咽喉科教室)
80. 前額部 Merkel 細胞癌の耳下腺内転移の1例
片桐 克則、小田 真琴、志賀 清人、佐藤 宏昭 (岩手医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
81. QOL改善目的で OK-432 注入を行った再発性耳下腺癌の1例
飯國美沙子、牧山 清、岸 博行、工藤 逸大、平井 良治、高根 智之、戸井 輝夫、上浦 大輝、
武田 桃子、池田 稔 (日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野)

第25群 唾液腺 5 (11:30~12:00)

座長 鈴 木 衛 (東京医科大学)

82. 当科で経験した上咽頭多型腺腫の2症例
古家 裕巳、高本 宗男、立川 隆治、竹野 幸夫、平川 勝洋 (広島大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
83. 硬口蓋にみられた巨大な多形腺腫の1例
武永美美子、永谷 群司、若杉 哲郎、竹内 頌子、高橋 里沙、鈴木 秀明
(産業医科大学医学部耳鼻咽喉科)
84. 急速に進行した耳下腺血管肉腫例
青山 猛、熊井 良彦、鮫島 靖浩、湯本 英二 (熊本大学耳鼻咽喉科頭頸部外科)

ランチオンセミナー 4 (12:10~13:00)

司会 篠 原 正 徳 (熊本大学歯科口腔外科)

「頭頸部癌の集学的治療における化学放射線療法の位置づけ」

中島 寅彦 (九州大学医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

第26群 病巣感染 (13:10~14:00)

座長 竹内万彦 (三重大学)
氷見徹夫 (札幌医科大学)

85. IgA 腎症に対する扁桃摘出術の術後経過に関する検討 (第2報)
比嘉 輝之、喜瀬 乗基、喜友名朝則、真栄田裕行、新濱 明彦、鈴木 幹男
(琉球大学医学部耳鼻咽喉科学教室)
86. 当院における IgA 腎症に対する両側口蓋扁桃摘出術の検討
大竹 宏直、曾根三千彦、中島 務
(名古屋大学大学院医学系研究科頭頸部・感覚器外科学講座耳鼻咽喉科)
87. IgA 腎症扁桃における APRIL (A Proliferation-Inducing Ligand) の検討
高原 幹、熊井 琢美、駒林 優樹、林 達哉、原渕 保明 (旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
88. IgA 腎症患者の口蓋扁桃における E2F2 の発現について
須長 寛、藤枝 重治 (福井大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
89. PPP 発症病理と扁桃リンパ球についての考察
林 正樹、保富 宗城、山中 昇 (和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科頭頸部外科)

第27群 感染症 (14:00~14:50)

座長 増山敬祐 (山梨大学)
赤木博文 (南岡山医療センター)

90. 扁桃周囲膿瘍の臨床像と CT 所見 (第3報)
小林 一豊、今井 良吉 (KKR 札幌医療センター耳鼻咽喉科)
91. 放射線治療施行中における頭頸部癌患者の口腔内カンジダの検討
大西 克樹 (福岡大学病院耳鼻咽喉科学教室)
高瀬 久光 (福岡大学病院薬剤部)
中川 尚志 (福岡大学病院耳鼻咽喉科学教室)
92. 食道穿孔を伴う深頸部感染症の2症例
相澤 直孝、土屋 昭夫、高橋 姿 (新潟大学医学部耳鼻咽喉科)
93. 確定診断に手術を要した乳児の頬部炎症性偽腫瘍
野口 雄五 (川口市立医療センター耳鼻咽喉科)
平井 良治、田中 真琴、浅川 剛志、池田 稔 (日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学教室)
94. 15歳以上の単純ヘルペスウイルス初感染による歯肉口内炎・咽頭炎6例の検討
清水 皆貴 (医仁会武田総合病院)
八木 正夫 (医仁会武田総合病院、関西医科大学付属枚方病院耳鼻咽喉科頭頸部外科)
中川 浩伸 (医仁会武田総合病院)
友田 幸一 (関西医科大学付属枚方病院耳鼻咽喉科頭頸部外科)

第2日 9月14日（金）
第3会場（演劇リハーサル室）

第28群 味覚基礎 （9：00～9：30）

座長 池田 稔（日本大学）

95. ラットの味覚受容体遺伝子発現に対するパクリタキセルによる影響の検討
田中 真琴（日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野）
高尾 恭一（日本大学医学部生体機能医学系生理学分野）
関根 大喜、池田 篤生、池田 稔（日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野）
96. 味覚受容体遺伝子の発現部位の検討
関根 大喜（日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野）
高尾 恭一（日本大学医学部生体機能医学系生理学分野）
池田 篤生、池田 稔（日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野）
97. ラットの舌有郭乳頭部における味覚受容体遺伝子発現の局在と亜鉛欠乏による変化の検討
池田 篤生、関根 大喜、田中 真琴
（日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学系耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野）
高尾 恭一（日本大学生体機能医学系生理学分野）
池田 稔（日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学系耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野）

第29群 味覚臨床 （9：30～10：10）

座長 宇佐美 真一（信州大学）

98. 味覚障害患者における血清亜鉛値の変動と味覚認知閾値の検討
島田 哲明、星野 竜、鎌田 英男、近松 一郎
（群馬大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科頭頸部外科）
99. 味覚検査の再現性の問題点-味覚検査前味質学習が検査に及ぼす影響-
小林 正佳（三重大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科）
玉利 健悟
（三重大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科、三重大学医学部医学・看護学教育センター）
竹内 万彦（三重大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科）
100. 頭部外傷性味覚障害の臨床検討
坂口 明子、任 智美、岡 秀樹、前田 英美、梅本 匡則、阪上 雅史
（兵庫医科大学医学部耳鼻咽喉科）
101. 当科の味覚障害症例
鎌田 英男（群馬大学医学部附属病院地域医療推進研究部門）
島田 哲明、星野 竜、近松 一郎（群馬大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

第30群 咽頭腫瘍症例 1 (13：10～13：40)

座長 井之口 昭 (佐賀大学)

102. 遠隔転移に対して積極的治療を行い、長期予後が得られている中咽頭腺様嚢胞癌症例
若杉 哲郎、永谷 群司、寶地 信介、武永美美子、竹内 頌子、高橋 里沙、鈴木 秀明
(産業医科大学医学部耳鼻咽喉科学)
103. TS-1 少量内服により CR が得られた中咽頭側壁癌の1例
坂井 利彦、田山 二郎 (国立国際医療研究センター耳鼻咽喉科)
104. 導入化学療法後に Set-Back 法を施行した舌根癌の一例
岡本 啓希、土屋 吉正、池田 篤彦、小川 徹也、植田 広海 (愛知医科大学医学部耳鼻咽喉科)

第31群 咽頭腫瘍症例 2 (13：40～14：10)

座長 飯田 政弘 (東海大学)

105. 中咽頭後壁より発生した脂肪肉腫の1症例
吉井 良太、横山 純吉、大峽 慎一、藤巻 充寿、安齋 崇、伊藤 伸、松本 文彦、池田 勝久
(順天堂大学医学部附属順天堂医院耳鼻咽喉・頭頸科)
106. 下咽頭輪状後部原発巨大滑膜肉腫の一例
茶藷 英明、岡本 美孝 (千葉大学医学部附属病院耳鼻咽喉・頭頸部外科)
107. 中咽頭の神経内分泌癌の1例
門脇 嘉宣、能美 希、平野 隆、鈴木 正志 (大分大学医学部耳鼻咽喉科)

第32群 唾液腺症例 (14：10～14：40)

座長 岩井 大 (関西医科大学)

108. 耳下腺摘出により軽快した木村氏病の2症例
鯨島 靖浩、増田 聖子、湯本 英二 (熊本大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
109. 大きな嚢胞形成を伴った耳下腺 adenomatous ductal proliferation の一例
関 伸彦 (札幌医科大学耳鼻咽喉科、函館五稜郭病院耳鼻咽喉科)
山崎 徳和 (函館五稜郭病院耳鼻咽喉科)
近藤 敦、氷見 徹夫 (札幌医科大学耳鼻咽喉科)
110. 耳下腺炎として発症したワルチン腫瘍の1例
完山 理咲、岩井 大、金田 直子、馬場 奨 (関西医科大学滝井病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
友田 幸一 (関西医科大学枚方病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

第2日 9月14日(金)
第4会場(音楽リハーサル室)

第33群 舌癌 (9:00~9:40)

座長 久 育 男(京都府立医科大学)
三 輪 高 喜(金沢医科大学)

- 111. 当科における舌癌Ⅰ・Ⅱ期症例の臨床的検討
菊池 恒、笹村 佳美、市村 恵一(自治医科大学医学部耳鼻咽喉科)
- 112. 舌癌Ⅰ,Ⅱ期症例の検討
千田 邦明、小池 修治、那須 隆、野田 大介、欠畑 誠治(山形大学耳鼻咽喉頭頸部外科学講座)
- 113. 舌癌Ⅲ,Ⅳ期症例の検討
野田 大介、小池 修治、那須 隆、千田 邦明、欠畑 誠治
(山形大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座)
- 114. 当科における舌癌症例の治療成績
山本 卓典、森山 元大、石井 裕貴、遠藤周一郎、増山 敬祐
(山梨大学大学院医学工学総合研究部頭頸部・耳鼻咽喉科)

第34群 咽頭腫瘍症例3 (9:40~10:20)

座長 加 瀬 康 弘(埼玉医科大学)
佐 藤 宏 昭(岩手医科大学)

- 115. 診断に苦慮した咽頭原発非特異的末梢性T細胞性リンパ腫の1例
山田 奏子、山本 純平、三輪 高喜(金沢医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
- 116. 放射線併用超選択的動注化学療法後に動脈出血を来し治療に難渋した1例
船戸 宣利、伊藤 博之、清水 顕、豊村 文将、鈴木 衛(東京医科大学病院耳鼻咽喉科)
- 117. 化学療法中に意識障害をきたした中咽頭癌の一例
永井 世里(名古屋第二赤十字病院耳鼻咽喉科)
濱島 有喜、村上 信五(名古屋市立大学医学部耳鼻咽喉科学教室)
- 118. 喘鳴、哺乳不良を契機に発見に到った咽頭 Ectomesenchymoma の新生児例
兼坂 寛子、仲野 敦子、有本友季子(千葉県こども病院耳鼻咽喉科)
花澤 豊行(千葉大学医学部附属病院耳鼻咽喉・頭頸部外科)
工藤 典代(千葉県立保健医療大学栄養学科)

第35群 咽頭疾患1 (13:10~13:40)

座長 北 野 博 也(鳥取大学)

- 119. CMV感染が原因と考えられた咽頭潰瘍、縦隔気腫により不幸な転帰をたどった1例
森川 大樹、寺尾 恭一、藤原 良平、速水 康介、土井 勝美(近畿大学医学部耳鼻咽喉科学講座)
- 120. 難治性口腔咽頭潰瘍の一例
児玉 晴香、熊井 良彦、湯本 英二(熊本大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科)
- 121. 外切開にて切除した長大な茎状突起過長症の1例
鬼頭 良輔、工 稔、宇佐美真一(信州大学医学部耳鼻咽喉科)

第36群 咽頭疾患 2 (13:40~14:10)

座長 土 井 勝 美 (近畿大学)

- 122. 胎児期より頸部から縦隔に嚢胞性腫瘍を形成した先天性下咽頭梨状窩瘻の1例
山田 啓之、曉 清文 (愛媛大学医学部耳鼻咽喉科)
- 123. 硬化療法が奏功した下咽頭血管奇形の一例
山木 英聖、高原 幹、林 達哉、原渕 保明
(旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学)
- 124. 咽頭痛で発症した頭蓋外内頸動脈瘤の1例
鯉田 篤英、安田 誠、板東 秀樹、永尾 光、崩拔 陽子、中野 宏、久 育男
(京都府立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室)

第37群 咽頭異物・外傷 (14:10~14:40)

座長 小 宗 静 男 (九州大学)

- 125. 5日以上経過し気づかれた咽頭歯科異物の一例
内田 哲郎、永井 裕之 (松波総合病院耳鼻咽喉科)
- 126. 上咽頭異物の一例
大道千奈津、清水 猛史 (滋賀医科大学医学部耳鼻咽喉科学教室)
- 127. 自傷による咽頭穿孔から頸部皮下気腫・縦隔気腫を来した1例
平井 悠、山下 安彦 (福山市民病院)